

平成 24 年度 環境安全技術系活動報告

釣田幸雄

工学系技術支援室 環境安全技術系

はじめに

平成 24 年度の環境安全技術系は、課長（第 2 技術班班長兼務）1 名、課長補佐 1 名、第 1 技術班班長 1 名、第 1 技術班班員 5 名、第 2 技術班班員 5 名の合計 13 名で構成しており、前年度から構成上の異動は無い。

1. 環境安全技術系の実施業務

本年度については 55 件の業務依頼がありこれを完了した。なお依頼件数は昨年度と比較して 9 件の増加となっている。依頼業務 55 件の内、30 件が年間業務、13 件が 1 週間以内の短期業務であった。この事より当系の特徴として、長期業務の比率が高い事が分かる。また、35 件は前年度からの継続業務で有り、業務の継続性が高い事も大きな特徴となっている。

具体的な業務内容では、業務時間数の多い順に、

- ・環境安全管理室の業務
- ・放射線安全管理室の業務
- ・核燃料管理施設の業務
- ・コバルト 60 ガンマ線照射室の業務
- ・災害対策室の業務

となっており、共通的な業務への従事時間が多くなっている。

その他の業務として、化学薬品管理用サーバーの管理、工作機器の管理、学生実験支援業務などの年間依頼業務も担当している。

また、作業環境測定の実施等について、他系構成員との共同による作業も実施している。

2. 業務調整会議

当系での業務調整会議は、課長 1 名、課長補佐 1 名、班長 1 名、班員 1 名の合計 4 名で構成し、系内での業務振り分けなどの作業を担当する。しかし本年度に関しては、依頼業務に振り分けが必要となるものはなく、結果的に一度も開催する事はなかった。他方、系構成員の全員参加により、基本として毎月 1 回、業務の打合せを行った。

3. 専門委員会

当系の専門委員会について、本年度は一度も開催されなかった。なお、平成 26 年度新規技術職員の採用計画や、平成 24 年度技術支援経費の計画的執行について検討するため、メール等での審議が実施された。